

## N-874 鉄工ドリルXシンニング研磨機 (超硬ドリル・コンクリートドリルは研磨不可)

# ドリ研X26

このたびは「ドリ研X26」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
本書を熟読の上で御使用ください。 本書に記載以外の使い方をされると大変危険です（要保管）

### 各部の名称

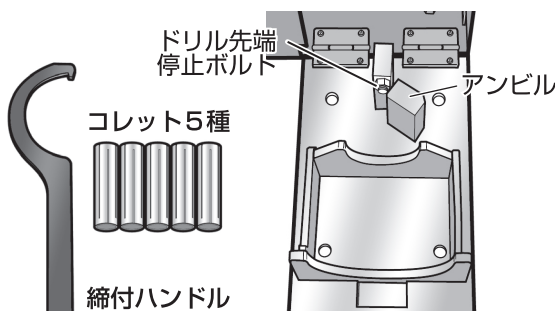
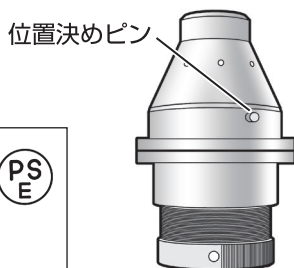
#### ■ 刃先研磨側



#### ■ シンニング研磨側



#### ■ 付属品



#### ■ モーター仕様

モーター定格電圧：AC100V  
モーター定格消費電力：750W  
モーター定格周波数：50/60Hz  
モーター無負荷回転数：3400min<sup>-1</sup>  
モーター連続使用時間：15分



#### ■ 仕様

- 本体寸法：352×348×365 mm
- 本体重量：26kg
- 梱包内容：研磨機本体・内蔵型刃先設定器・縮付ハンドル・チャックコレット・取扱説明書
- 研磨可能サイズ
  - ・鉄工用ストレートドリル：7 mm～26 mm
  - ・鉄工用テーパシャンクドリル：12.3 mm～26 mm
 ※ドリル形状によっては、適合サイズでも研磨できない場合があります。

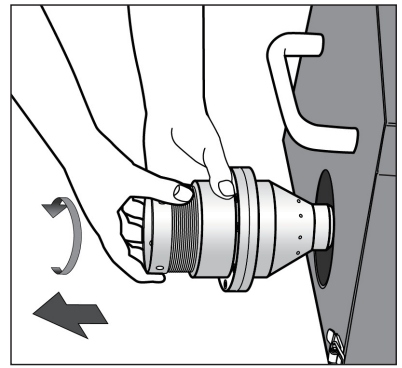
- 刃先研磨角度：118度
- 逃げ角度：10度※ドリル径により多少変わります
- シンニング形状：X（エックス）型
- 研磨可能ドリルの種類
  - ・ハイス（HSS）ドリル
  - ・チタンコーティングハイスドリル
  - ・コバルトハイスドリル
 ※超硬ドリル・コンクリートドリルは研磨できません。

## ■ チャックの外し方

本体に収納されているチャックの手元部分を反時計方向に回し、取り外します。

※チャックは金属製なので取り外す際は、ケガなどに充分注意してください。

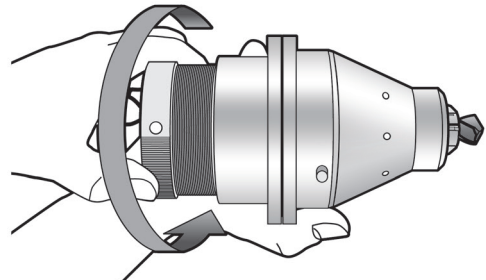
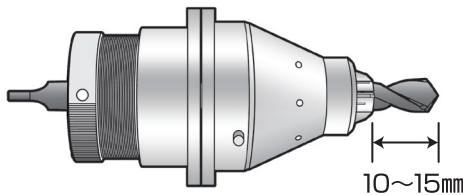
※チャックを収納する際は、本体に差し込み、時計方向に回しながらチャックを固定してください。



## ■ 刃先設定をする

①チャックに鉄工用ドリルを差し込み、先端部を10~15mmほど出して軽く締めてください。

チャックに差し込んだ鉄工用ドリルが軽く動く程度に締めてください。

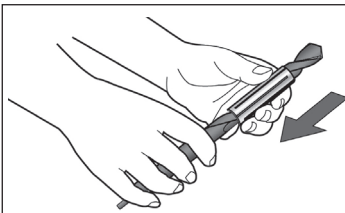


### ⚠ 注意

ご使用後のチャックにおいて、研磨粉が付着したままご使用されますと、チャックが締まらなくなる等、不具合の原因となります。P6.メンテナンスの項の【チャックの清掃方法について】を参考に、定期的な清掃を行うようにしてください。



### ドリル径よりシャンク径が大きいドリルを研磨する場合



研磨するドリル径に適合するコレットを、図の位置に取り付けてください。  
※コレットを使用せずに刃先研磨を行うと、研磨した際に精度ができません。

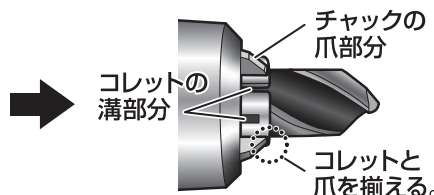


【付属コレット】

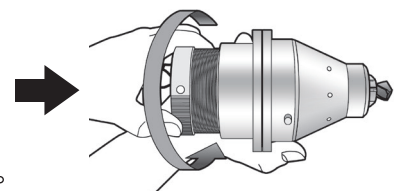
φ14.1~φ15.0用コレット×1  
φ15.0~φ16.0用コレット×1  
φ16.0~φ17.0用コレット×1  
φ17.0~φ18.0用コレット×1  
φ23.1~φ24.1用コレット×1



ドリルにコレットを取り付ける。

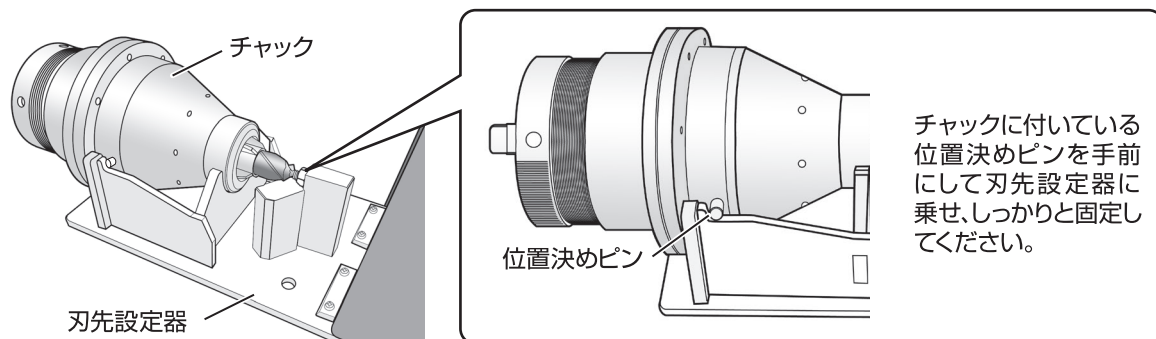


コレットの先端とチャックの爪部分の先端を揃え、爪がコレットの溝からからない位置でセットします。



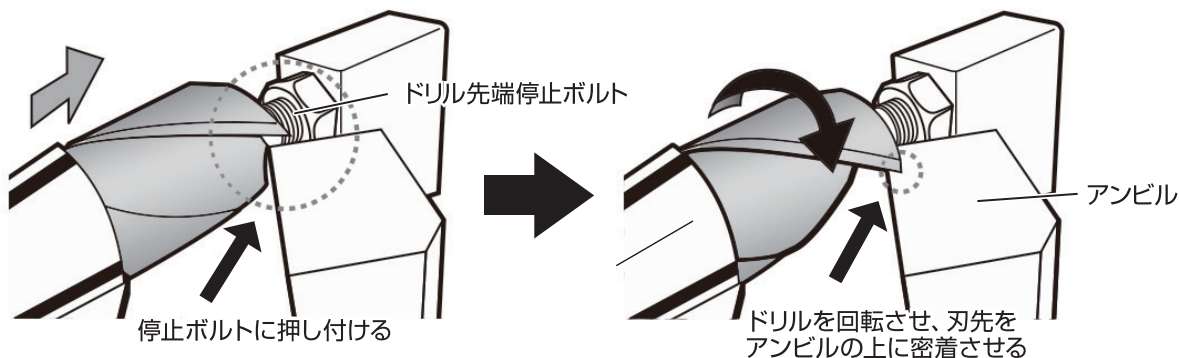
チャックに差し込んだ鉄工用ドリルが軽く動く程度に締めてください。

②本体にある内蔵型刃先設定器部分を開き、チャックを刃先設定器に乗せてください。

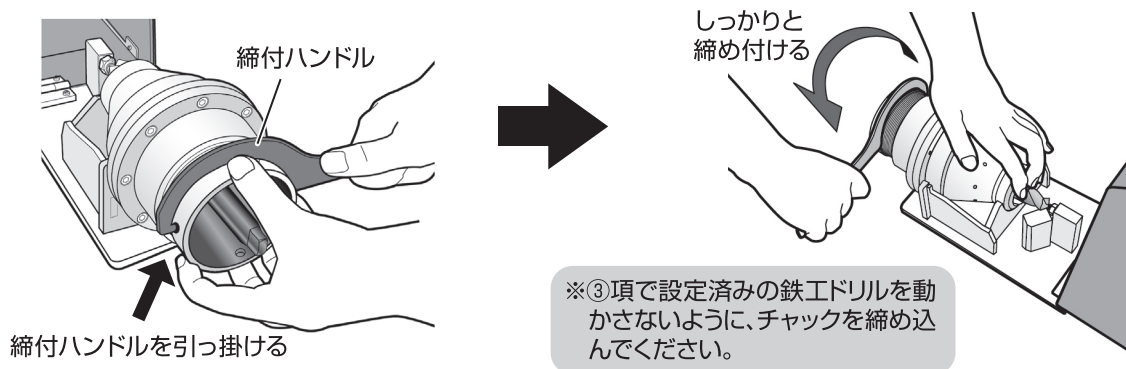


③ドリル先端部をドリル先端停止ボルトにしっかりと当て、ドリルの刃先はアンビルの上に乗せてください。

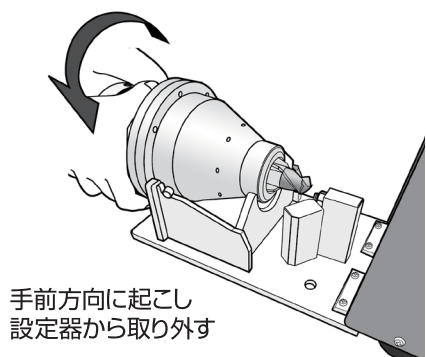
**注意** 精度に影響するため、ドリル先端停止ボルトのナットを緩めたり、衝撃を与えたりしないでください。



④締付ハンドルをチャックに引っ掛けて時計回りに回し、しっかりと締め付けてください。



⑤チャックを設定器から取り外してください。



**【刃先設定完了】**

刃先設定は大変重要です。  
慎重に、正確に設定してください。

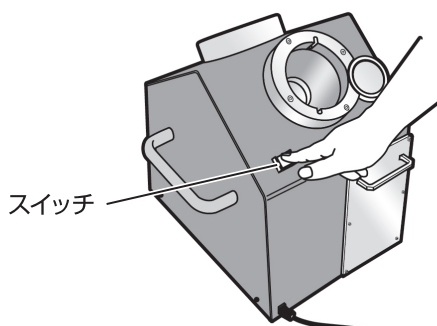
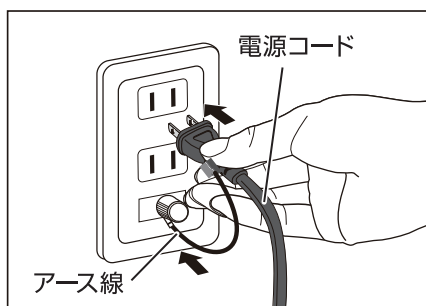
## ■ 研磨する



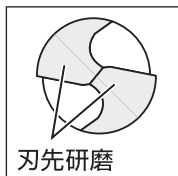
**注意**

本機は高精度品です。落下等、大きな衝撃を与えないでください。

⑥コンセントに電源コード・アース線を繋ぎ、スイッチを押してください。

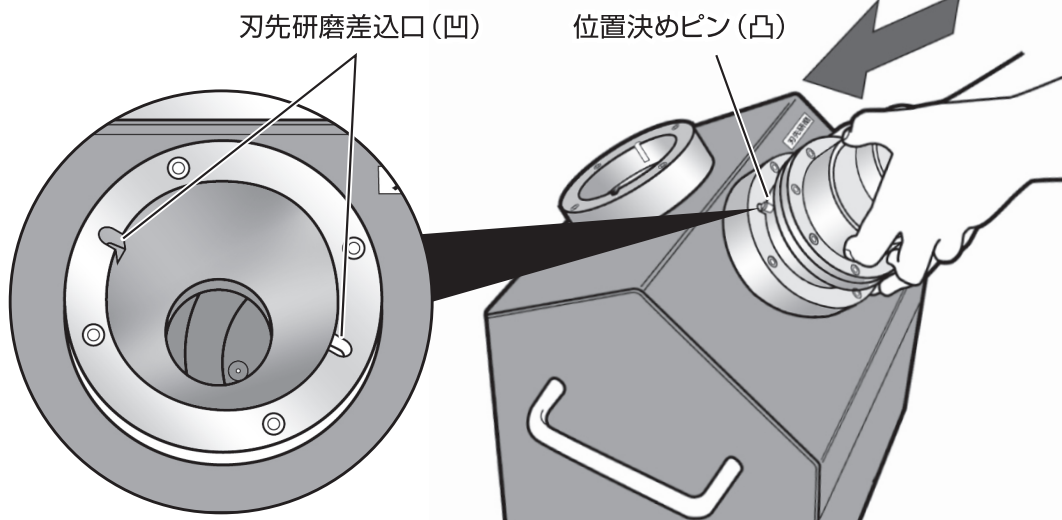


⑦ 刃先研磨をする。※刃先研磨差込口を使用



**ゆっくりと奥まで差し込んでください。**

※早く差し込まれますと、刃先の焼き戻りが発生し、ドリルが摩耗しやすくなります。



- ・チャックについている位置決めピン(凸)を、研磨機本体の刃先研磨差込口(凹)に合わせて差し込み研磨してください。
- ・片方の刃先研磨が完了しましたら、チャックを抜き、180度反転させ、再度チャックを差し込み、もう一方の刃先研磨をしてください。

**研磨音が無くなると  
研磨完了です。**

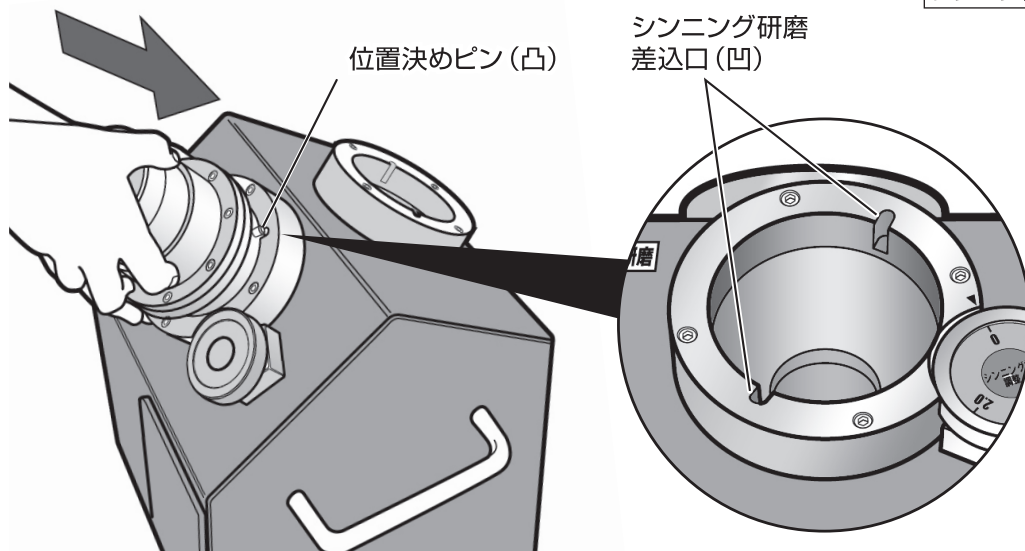


**注意**

手研ぎによる変形したドリルは1回で修正できません。(1回の研磨量は約0.3mm)①～⑦の操作を繰り返し変形を修正した後、⑧シンニング研磨を行ってください。

⑧ シンニング研磨をする。※シンニング研磨差込口を使用

**ゆっくりと奥まで差し込んでください。**  
※早く差し込まれますと、刃先の焼き戻りが発生し、ドリルが摩耗しやすくなります。



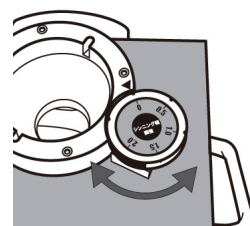
- ・チャックについている位置決めピン(凸)を、研磨機本体のシンニング研磨差込口(凹)に合わせて差し込み研磨してください。
- ・片方のシンニング研磨が完了しましたら、チャックを抜き、180度反転させ、再度チャックを差し込み、もう一方のシンニング研磨をしてください。

**研磨音が無くなると  
研磨完了です。**



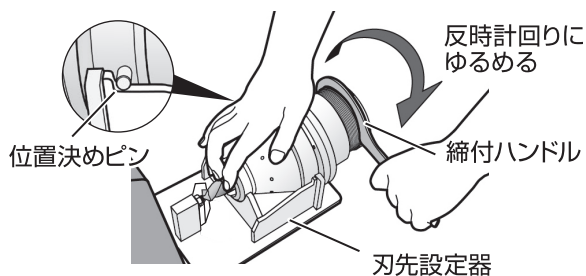
**シンニング幅調整ダイヤルについて**

シンニング幅調整ダイヤルは、お客様が自由にシンニング幅を調整できるダイヤルです。  
出荷時はシンニング幅0mmに設定されており、ダイヤルを反時計方向に回すと増加し、時計方向に回すと減少します。  
(シンニング幅は0~2.0mmまで自由に設定可能)



**■ ドリルの外し方**

②項の要領で刃先設定器にチャックを乗せ、締付ハンドルをチャックに引っ掛けてください。  
反時計回りに回してゆるめ、ドリルを取り外してください。



## ■ メンテナンス

**⚠ 注意** メンテナンスをする前に、必ず電源が切れていることを確認してください。

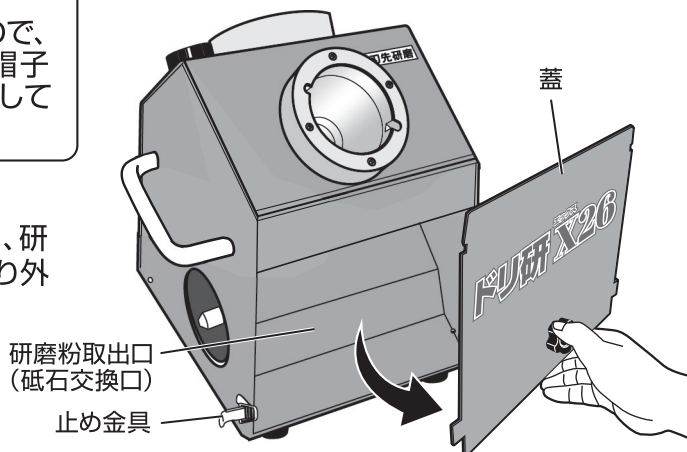
### ■ 本体の清掃方法について (必ず2~3回研磨したら清掃をしてください。)



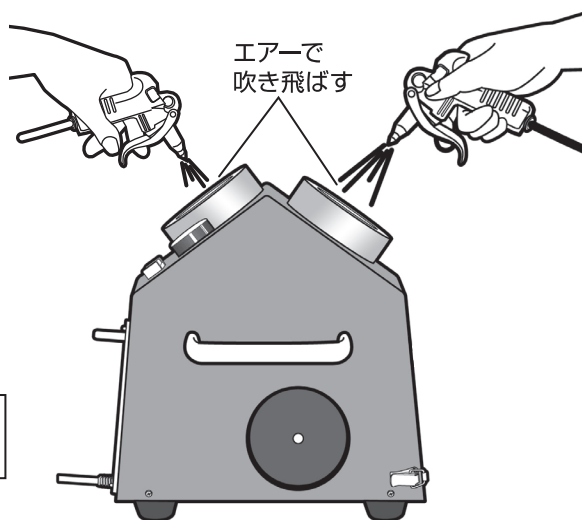
#### ⚠ 注意

研磨粉が飛散しますので、保護メガネ・マスク・帽子などの保護具を着用してください。

- ① 刃先研磨側左右の止め金具を外し、研磨粉取出口(砥石交換口)の蓋を取り外します。



- ② エアー等で清掃してください。清掃後は、研磨粉取出口(砥石交換口)の蓋をしっかりと締めてください。

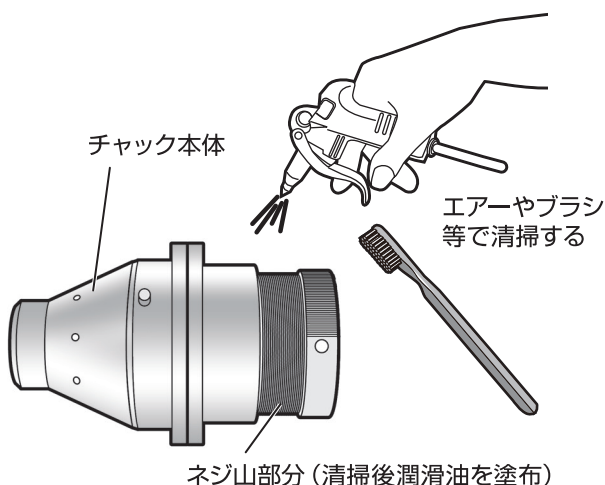


※叩いて取り除かないでください。微調整部分に狂いが生じ、精度が低下する恐れがあります。

**⚠ 注意** 清掃後は、必ず動作確認をしてください。

### ■ チャックの清掃方法について

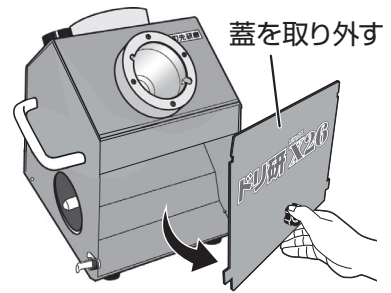
チャック本体やネジ山に研磨粉が付着しますと、ドリルが締められなくなったり、研磨不良など不具合の原因となります。本体同様に、2~3回研磨ごとに、エアーマたはブラシ等で除去し、ネジ山には潤滑油を薄く塗布してください。



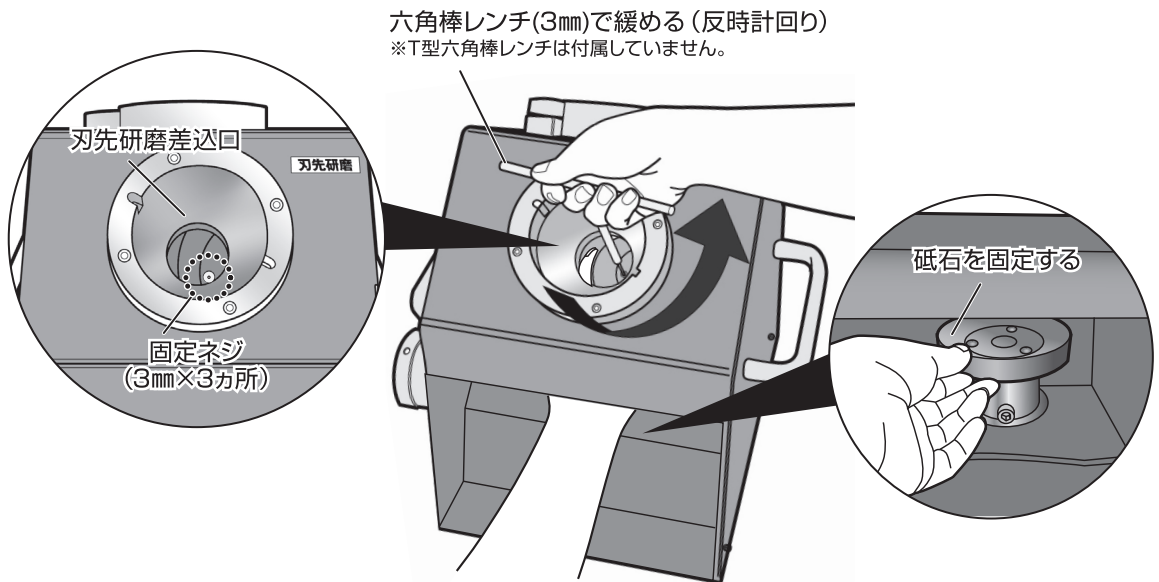
**⚠ 注意** 清掃後は、必ず動作確認をしてください。

## ■ 砥石の交換方法について (砥石1個で約200回研磨できます。)

① 砥石交換口(研磨粉取出口)の蓋を取り外します。

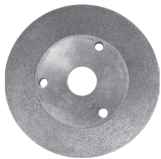


② 砥石が動かないよう片手で固定し、刃先研磨差込口の上部より砥石を固定しているネジを六角棒レンチ(3mm)で3カ所緩めます。



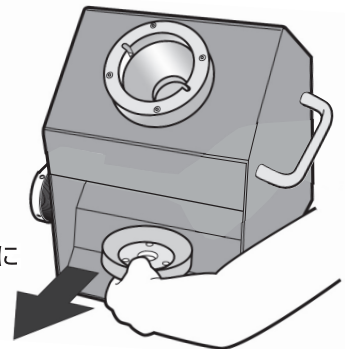
③ 砥石を取り外し、新しい砥石をセットしてください。

### ■ ドリ研X26用替砥石 (別売品)



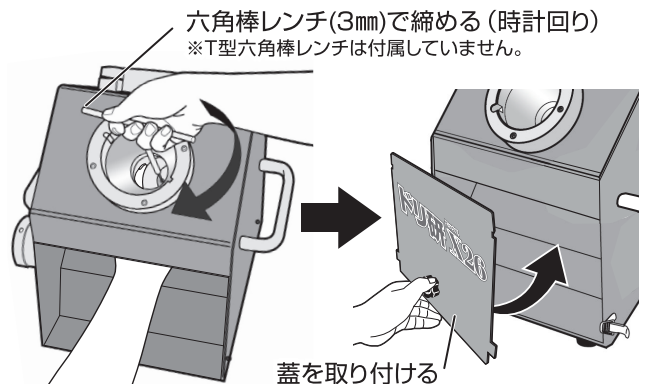
- N-874-1  
先端角118度 (替砥石No,21)
- N-874-2  
先端角135度 (替砥石No,22)

新しい砥石に  
取り替える




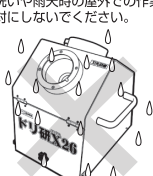




④ 片手で砥石を固定したまま、刃先研磨差込口の上部より六角棒レンチ(3mm)を差し込み、固定ネジをしっかりと締めてください。研磨粉取出口(砥石交換口)の蓋を取り付けてください。

六角棒レンチ(3mm)で締める (時計回り)  
※T型六角棒レンチは付属していません。



**注意** 砥石交換後は、必ず動作確認をしてください。

**警告** 守られない場合、火災、感電死、重傷を負う恐れがありますので厳守してください。

<p>本機には絶対に水掛けはしないでください。</p> 	<p>水洗いや雨天時の屋外での作業は絶対にしないでください。</p> 	<p>濡れた手で電源プラグに触れないでください。</p> 	<p>自分で絶対に分解・修理・改造を行わないでください。</p> 	<p>作業中は保護メガネ、マスク、帽子などの保護具を着用してください。</p> 	<p>砥石の交換やお手入れの時は電源プラグを抜いてください。</p> 
---	--	--	--	--	--

**注意** 必ずお守りください。

- ① 本製品は弊社表示の研磨可能鉄工用ドリル以外には使用しないでください。
- ② 電源プラグはタコ足配線を使わずにコンセントの奥まで差し込んでください。
- ③ 使用中は研磨粉が飛散しますので必ず保護メガネ・防塵マスク・保護帽を着用してください。
- ④ 砥石の交換時には必ずプラグを抜いてください。交換後は必ず慣らし運転をしてください。
- ⑤ 使用後は本体付着の汚れを取り除き、直射日光が当たらない乾燥した涼しい場所に保管してください。
- ⑥ 使用後はお子様の手の届かない場所に保管してください。

**アフターサービス**

- ① 保証書に必ずお買い上げ日と販売店印を記入していただき大切に保管してください。
- ② 保証期間は1年です。保証内容、その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③ 保証期間を過ぎた修理については弊社までお問い合わせください。
- ④ 保証期間の内容、アフターサービスなどの内容にご不明な点がございましたらお買い求めの販売店、又は弊社までお問い合わせください。
- ⑤ 製造Noは本体シールに記載してあります。



**ニシガキ工業株式会社**

〒673-0404 兵庫県三木市大村500  
TEL (0794) 82-1000 FAX (0794) 82-4844